

April

2024

ASC ニュースレター



Setting The
Standard for
Seafood



養殖場基準のパブリックコンサルテーション

ASCは、新しいASC養殖場基準の内容を確定するための最終協議を開催します。多くの皆様にはすでにメールにてご案内させていただきましたが、パブコメの受付が終了する5月20日（月）に先だち、関係者の皆様には是非国内の養殖業の内容と照らし合わせて、ご意見をいただければ幸いです。

新しいASC養殖場基準では、既存の魚種基準を単一のグローバルかつ厳格な基準に統合し、ASC制度の一貫性を高め、サプライチェーン全体にわたって最高水準のサステナブルな水産物を支援しています。

- ❖ ASC最新ニュースでリリースさせていただきました。こちらをまずご参照ください。 [最新ニュース](#)
- ❖ パブコメのご意見はこちらの[アンケート](#)に答える形式で募集しております。
- ❖ 説明会と話し合いの場をオンライン（TEAMS）で**5月14日14：00～16：30**に実施します。事前登録は必要ございません、以下のリンクよりお入りください。

[今すぐ会議に参加する](#)

Meeting ID: 370 036 892 821

Passcode: eb2WSf

- ❖ [関連書類](#)：

[ASCの新しい養殖場基準 – 利害関係者とのコンサルテーション](#)

[2.4 外来魚種と地域固有の生物 多様性](#)

[2.6 水質](#)

[2.10 エネルギーの使用と温室 効果ガス排出量](#)

[2.14 種苗生産過程](#)

[3.9 労働時間](#)

[4.3 魚の健康と福祉 – 魚の締め方](#) [4.4 エビの健康と福祉 – エビの締め方](#)



インドネシアのブラックタイガーエビ生産者がASC養殖場認証取得

日本生活協同組合連合会、インドネシアのエビ加工会社、WWFジャパン、WWFインドネシアは、持続可能なエビ養殖業の実現にむけた「インドネシア エビ養殖業改善プロジェクト」を実施し、2024年3月29日付で、ジャワ島中部ジャワ州の取り組みにおいて、現地エビ加工会社のPT. MISAJA MITRA（ミサヤミトラ社）がブラックタイガーエビ養殖業でASC認証を取得しました。3年弱にわたるジャワ島での養殖業改善プロジェクトでは、生産方法の改善を通しエビ生存率を高め、生態系の回復に向けてマングローブの再生に取り組むなど、自然環境と労働者・地域社会に配慮したエビ養殖業への転換を包括的に進められました。

関連記事：

- WWFジャパン：
<https://www.wwf.or.jp/activities/achievement/5596.html>
- 日本生活協同組合連合会：
https://jccu.coop/info/newsrelease/2024/20240418_01.htm



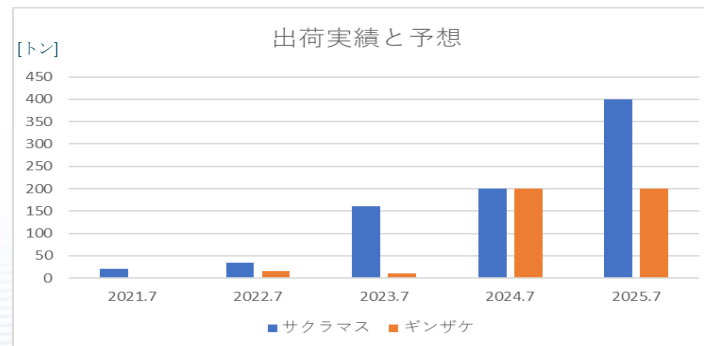
© WWF-Indonesia
ミサヤミトラ社、日本生協連、WWFインドネシア、WWFジャパンのスタッフによる
養殖現場の視察

泉澤水産 サクラマス・ギンザケ ASC養殖場認証取得

泉澤水産（岩手県釜石市、泉澤宏代表取締役）のサクラマスおよびギンザケ養殖場が2024年4月3日にASC養殖場認証を取得しました。サクラマスは国内2例目、ギンザケは国内3例目となります。今後は、サクラマスとギンザケを合わせて年1000トン出荷を目指しております。

ASCの認証取得にあたって泉澤社長は「養殖を長く続けていくためには漁場環境を守ることが不可欠。その標準的な手法としてASCは有効と捉えており、環境保全といったサステナブルに対する社内の意識も変わった。また、販路に関しても海外への拡大につながるのが魅力」とコメントを出されています。

それぞれのブランド名は「釜石サクラマス」と、ギンザケは「釜石サーモン」です。



ニチレイ、新入社員に向けたサステナビリティ研修を開催

株式会社ニチレイでは、新入社員向けにサステナビリティ研修が開催され、多くの新入社員が参加しました。当日はニチレイフレッシュの商品説明ブースや、ASC認証の海老とアスパラのクリームパスタが提供されることで、参加者はASCについて深い理解を得ることができました。

ASCとしては嬉しいことに、参加者のほとんどがASCラベルの存在を知っており、ASC認証されたニチレイフレッシュの海老を使ったメニューに興味を示し、食事前に「ほんとですか！楽しみです」という声が聞かれました。また、環境問題やSDGsについてゴミの分別はするという意識の若い世代から、「ASC製品の海老はどこで購入できるのか」など関心の高さが伺えました。

株式会社ニチレイでは、ASC認証に対する関心を高める取り組みにより、若い世代にも理解してもらえよう、今後もこのような活動を継続していく予定です。



ASC認証に関する商品/メニュー/サービス

PR コーナー

毎月のニュースレターに、商品/メニュー/サービスに関するPRコーナーができました。CoC認証を取得している企業や認証水産物に興味のある企業の担当者全員へ送っているのです、主要マーケットへダイレクトに宣伝することができます。

毎月、先着順にて掲載させていただきます。この機会に是非ご利用くださいませ!



【お申し込み方法】

ご希望の方は以下のファイルに必要情報を記入し商品や参考画像と共にお送りください。

<https://www.asc-aqua.org/wp-content/uploads/2020/06/ASC-Product-PR-Sheet.xlsx>

担当: 松井(daisuke.matsui@asc-aqua.org)

有限会社泉澤水産

ASC認証 サクラマス・ギンザケ

- ASC認証サクラマスは、日本固有種のサケマスであり、海外では養殖されていない。国内においても、生産の難しさから養殖している事業者は少なく、稀少性が高い。脂がのっているのにあっさりとした味が絶品。2025年7月出荷から、全メス2倍体の取扱いを開始予定。魚卵用のサクラマスを『釜石サクラマス「豊卵」』として商標取得予定。
- ASC認証ギンザケは、海底給餌管による連続給餌により1尾4kg以上に成長したものを『釜石サーモン「銀帝」』として商標取得予定。釜石サーモン「銀帝」は、全身トロを目指して生産する

詳細については、下記までご連絡くださいませ。

有限会社泉澤水産

担当: 那須野 寛顕

電話: 090 6684 7753

メール: nasuno@izumisawasuisan.com



国内ASC養殖場認証取得数

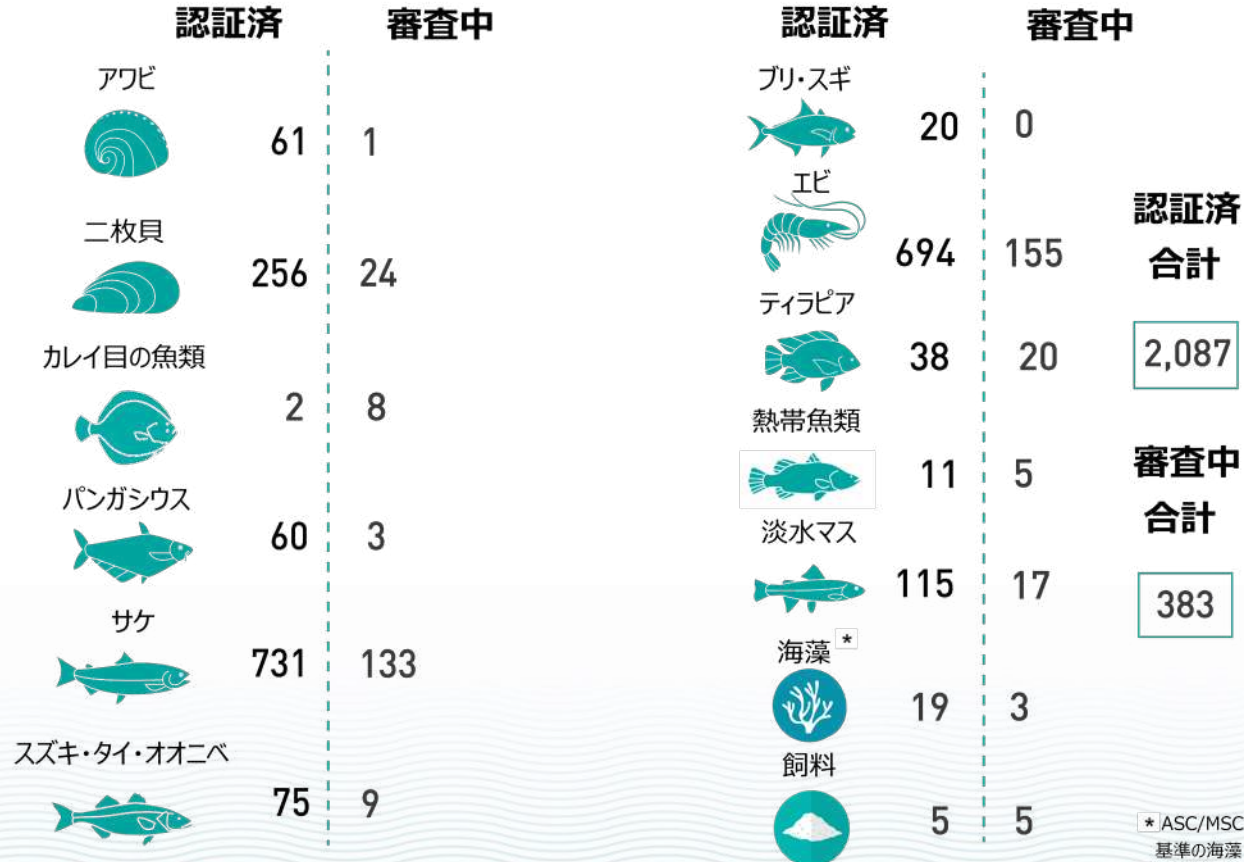
2024年4月1日現在、国内養殖場の認証取得状況をお知らせします。※ 認証単位の定義が変わりました。

49 養殖場（19件） 審査中養殖場：0 養殖場（0件） ★[ウェブサイト](#)からもご覧いただけるようになりました★













企業数 (取得順)	養殖 場数	生産企業・漁協	所在地	魚種	認証状態
1	2	宮城県志津川漁協戸倉	宮城県	牡蠣	取得
2	3	黒瀬水産（ニッスイ）	宮城県	ブリ	取得
3	1	グローバルオーシャンワークス	鹿児島県	ブリ	取得
4	3	宮城県漁業協同組合 石巻地区支所・石巻湾支所・石巻市東部支所	宮城県	牡蠣	取得
5	1	マルハニチロAQUA アクア事業所 上浦漁場	大分県	ブリ	取得
6	1	ユーグレナ	沖縄県	ユーグレナクロレラ	取得
7	7	鹿児島県東町漁協	鹿児島県	ブリ	取得
8	1	マルハニチロAQUA 奄美事業所 久根津漁場	鹿児島県	カンパチ	取得
9	1	ジャパンサーモンファーム	青森県	ニジマス	取得
10	1	FRDジャパン	千葉県	ニジマス	取得

企業数 (取得順)	養殖 場数	生産企業・漁協	所在地	魚種	認証状態
11	1	マルキン	宮城県	銀鮭	取得
12	1	ダイニチ	愛媛県	マダイ	取得
13	2	弓ヶ浜水産株式会社	鳥取・新潟	銀鮭	取得
14	1	熊本県海水養殖漁業協同組合	熊本県	マダイ	取得
15	19	宮城県漁協北上町十三浜支所青年部グループ	宮城県	ワカメ・コンブ	取得
16	1	東町漁協獅子丸水産	熊本県	マダイ	取得
17	1	海神貿易	熊本県	ブリ	取得
18	1	福井中央魚市	福井県	ニジマス	取得
19	1	泉澤水産	岩手県	サクラマス ギンザケ	取得

認証済および審査中の養殖場



魚種別による認証生産量

魚種	生産量 (mT)	魚種	生産量 (mT)
アワビ 	7,250	ブリ・スギ 	16,762
二枚貝 	174,408	エビ 	499,665
パンガシウス 	117,423	ティラピア 	128,589
サケ 	1,094,180	熱帯魚類 	4,241
スズキ・タイ・オオニベ 	61,864	淡水マス 	63,241
海藻 	12,956	カレイ目の魚類 	34
		認証済 合計	2,180,613

ASC認証データ

- ASC養殖場認証取得者数
世界：2,087（前年 2037）
国内：49*（前年 42）

※ 認証単位の定義が変わりました。

- ASC CoC認証取得者数（標準）
世界：3,013（前年 2926）
国内：195（前年 186）

- ASCロゴ付き消費者向け製品数
世界：26,185 製品
国内：613 製品

CoCリスト

ASC商品を取り扱っている国内のCoC企業
（195社）4月1日現在

日本語のCoCリストを作成しましたので、ご興味のある方はダウンロードしてください。



こちらより
ダウンロードできます

Thank you



**Setting The
Standard for
Seafood**

Aquaculture Stewardship Council
Daalseplein 101, 3511 SX, Utrecht, Netherlands
Tel: +31 30 230 5929

www.asc-aqua.org
communication@asc-aqua.org
Aquaculture Stewardship Council, 2016

ASC（水産養殖管理協議会）ジャパン
<https://jp.asc-aqua.org/>

このニュースレターに関する問い合わせ先
担当：川田 直美

Email: naomi.kawata@asc-aqua.org
記事を二次利用されたい方は、お問い合わせください

※配信停止をご希望の方は、[送信元](#)へ「配信停止」とご連絡ください。